

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	366,627,306
負債 (b)	93,325,677
基本金 (c)	97,024,335
国庫補助金等特別積立金 (d)	97,410,854
合計 (a - b - c - d)	78,866,440

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	308,271,090
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	1,210,000
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	2,800,000
リース債務	0
合計 (b)	4,010,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	308,271,090
対応負債合計 (b)	4,010,000
対応基本金 (c)	97,024,335
国庫補助金等特別積立金 (d)	97,410,854
合計 (a - b - c - d)	109,825,901

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (少数以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率				自己資金比率			合計額	
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり準備上昇率			③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率			⑤、⑥のいずれか 高い方の率
							一般的1㎡当たり 準備 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)		a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)		
名古屋市千種区下方町3丁目3番地1	1976				195,282,207	1.725	250,000	249,439,925	-	1.725	22%	-	22.0%	74,109,597
名古屋市千種区宝島通4丁目25番地1 (福寿保育園)	2012				5,006,124	1.045	250,000	38,415,846	-	1.045	22%	-	22.0%	1,150,907
名古屋市千種区宝島通1丁目47番地(本山保育園) 真鍮改修工事	2016				0	1.000	250,000	45,889,200	-	1	22%	-	22.0%	0
合計														75,260,504

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	
195,282,207	30%	-	-	54,157,718	12,719,742	12,719,742
5,006,124	30%	-	-	33,409,722	1,306,126	1,306,126
0	30%	-	-	45,889,200	0	0
						14,025,868

※ 割合は小数点第4位四捨五入。
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輦等の更新に必要な費用

合計	25,340,217
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	75,260,504
大規模修繕に必要な費用	14,025,868
設備・車輦等の更新に必要な費用	25,340,217
合計	114,626,589

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	368,470,599	12	3	92,117,649

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	368,470,599	12	12	368,470,599

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	78,866,440	478,296,500
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	109,825,901	
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	368,470,599	
合計	-399,430,000	